

星 空

2018.6.11

第1301号

(H30 第9号)



どうだった、中間試験の結果？

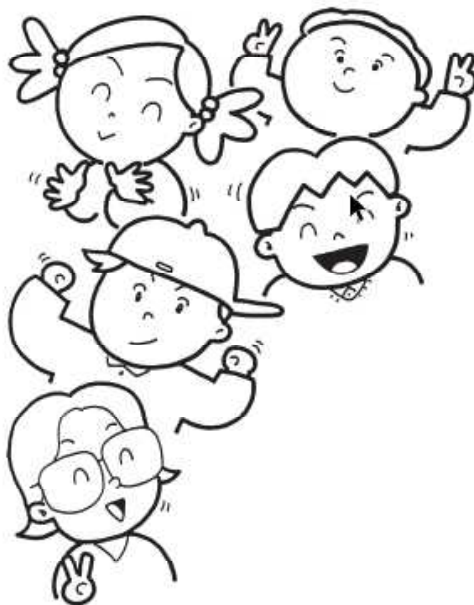
前々号の「星空」で、一部は紹介した中間試験の結果、詳細は次の通りです。
まずは出席状況。

		一人当たり			皆勤	精勤
		欠席	遅刻	早退		
2017年	1年	1.5	3.5	0.6	4	4
	2年	3.5	3.1	0.5	1	9
	3年	1.8	2.6	2.0	3	3
	4年	8.5	4.5	1.2	0	2
	全体	3.3	3.3	0.9	8	18
2018年	1年	3.3	1.0	0.8	1	2
	2年	4.1	0.5	0.8	4	4
	3年	2.2	1.7	0.6	3	7
	4年	0.9	2.1	0.7	5	2
	全体	2.6	1.4	0.7	13	15

	素点平均	85-	70-	50-	35-	-35
2017年	63.0	4	1	5	1	2
	51.3	2	3	2	5	5
	47.7	0	0	3	4	1
	39.9	0	1	1	1	2
	52.9	6	5	11	11	10
2018年	63.1	1	1	1	0	1
	62.2	4	1	3	2	2
	54.6	3	2	2	3	4
	58.2	2	2	1	1	3
	58.7	10	6	7	6	10

4年次生の劇的改善により、全体でも大きく前進することができました。これまで、上級生の出席状況が課題であった本課程ですが、

今年は4年次生の奮闘で、それを一気に吹き飛ばしてくれました。



続いて成績、上記の通りです、昨年を上回る立派な成績を残してくれました。ぜひこの調子で1年間走ってもらいたいと願います。

【中間試験成績上位者】(平均70点以上)

○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○
④	③	①	③	③	②	④	②
72点	75点	81点	87点	89点	93点	95点	97点
○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○
④	③	②	③	②	①	④	②
70点	73点	76点	87点	89点	90点	94点	96点

進路講話③

北山さんの話を聞いた！

6月8日の総合・LHでは、ジュエリー・

北山の北山 拓さんの話を聞きました。



講師の北山さん

北山さんは三重県出身で25歳で独立。夜加工した真珠を昼間行商する厳しい生活を9年間続けた後、34歳で神戸に会社を設立します。その後は事業を拡大する中でインドネシアに進出し、様々な苦勞をしながらも現地で真珠の養殖・加工、ダイアモンドの採掘、井戸掘り、宅地開発、焼酎造り等々、様々な事業を展開されているとの事でした。

北山さんのお話は、「起業」について素人の教員には提供できない情報をたくさん盛り込んだものだったと思います。

北山さんの講話の中で、次の話が印象に残りました。

・没頭できるものと出会うことで（人生が）変わる！

・寿命は限られている。今を燃焼できるように！

・雑草のごとく強く、真剣にやっていたら、なにかが見えてくる。

・Never give up!

・これを超えれば必ず強くなり、いいことが起こるという楽天的な発想が必要。

・冒険と無謀の違い、努力と焦りの違い。

みなさんは北山さんのお話、どう受け止めた事でしょう。以下、みなさんの感想より。

○できるとかできないとか、そんなこと関係なく、できるように前向きに進むことが大事だと思った。

○興味深い講話だった。

○これから先、社会に出て働くのでやる気を大切にして生きていきたいと思った。

○人生には、悪い事、つらい事なんかがあるかもしれないけど、落ち込んだままじゃなくて、なんとかかなると思ってがんばることが大切。欲しいものなどを力にして仕事をがんばる、その仕事が楽しくなる、だから努力をする、そんな職業に就けるようにもう少し考えたいです。

○職業柄なのか、これまでに命がけのお仕事をされてきたように感じました。柔らかな物腰な印象ですが、芯のしっかりした方なんだなと思いました。普段生活している中では聞くことのできないお話を聞けて良かったです。

○いろんな経験をした方のお話を聞くと、これらの生き方を考え直せるので、とてもいい体験ができたと思います。

○北山さんの話を聞いて、人生の中で大きな問題にぶつかったりしても、自分なりの考え方を持っていることが大切なんだと思いました。緊張感はどうな時でもある程度必要。

○最初の人生は家族のために働いて年齢を重ねるごとに自分のしたいことをやってがんばっていたことが分かり、私も少しずつ自分のしたいことを見つけてそれに向かってがんばりたいです。

